

Ⅱ 教育目標と学校経営

平成31年度 学校経営

1 基本方針

本校の教育は、公教育の理念をふまえ、学習指導要領の精神・山形県ならびに米沢市の学校教育の方針に則り、本校開設以来の歴史と伝統を尊重し、保護者と地域社会の信託に応え、かけがえない生命を大切にしながら、主体的に生き抜く力を備えた心豊かな人間の育成に努める。

2 学校経営の柱 目指す学校像

日本の未来を拓く愛宕の子どもを育てる
毎日通いたい、子どもも保護者も地域も自慢する「おらほの学校」

3 学校教育目標 および 合い（愛）言葉

| | | | |
|------------------|----------------|-----|--------|
| 自ら学び、よく考える子ども | … すすんで | 「知」 | 自立／探究 |
| 思いやりがあり、協働できる子ども | … やさしく | 「徳」 | 恕／慮 |
| 心身ともにたくましい子ども | … たくましく | 「体」 | がってしない |

4 目指す教師像 ～教育は人なり 教師は最良の教育環境である～

考える力を高める授業

自尊感情を高める集団作り

同僚性を高める職員集団

「質の高い教育活動」を提供する覚悟

…教師として、子どもの前 親の前 地域の方々の前に立つ自覚

<授業内容・進捗・評価・時間厳守・連絡連携・言葉遣い・服装>

…特に今 ☆未来に対応する「考える学力」

教育内容の「選択と集中」 新導要領完全実施へ 道徳の教科化 外国語 プログラミング学習…

主体的に学ぶ力 積極的に関わる力 ツールを使える力… 「知っている」でなく「できる」こと

☆本格的になる働き方改革

時間外労働の上限規制（原則 45h 以内）/地域学校共働本部活動事業の継続/その他

5 平成31年度の経営の重点と具体策

☆授業だけでなく、学校生活全体で「探究型」を

(1) 「知」: 「自ら学び、よく考える子ども」を育てるために

★「わかる・楽しい」日常授業による確かな学力の定着

① 「愛宕スタンダード」による共通実践

- ・めあてとまとめ、ふりかえりのある授業づくり
- ・学習訓練、ノート指導、家庭学習の充実

② 子ども同士が「精一杯考え合い、表現し合う」探究型学習の推進

- ・校内研究を核にした授業改善
- ・相手意識とねらいを大事にした「話す・聞く・話し合う活動」の充実

③基礎基本の確実な定着

- ・第一義として授業の充実 ぐんぐんタイムの計画的実践
- ・個に応じた指導の充実（スパイスシート等の活用、TTや取り出し指導）

④充実した読書活動の継続

- ・読書、読み聞かせの時間の確保
- ・親子読書による家庭での読書の啓蒙

⑤教科「外国語」の指導力の向上

- ・年間指導計画及び教材等の作成
- ・指導力向上の研修の確保

(2)「徳」：「思いやりがあり、協働できる子ども」を育てるために

★あいさつと他人を思いやる優しい言葉づかいの徹底

①心が通い合う「あいさつ運動」の充実

- ・児童会が中心になった子ども主体の運動の充実 （登校（縦割り）班での運動の日常（定例）化）
- ・PTA、地域と協力した活動の展開

②集団の力の育成 （児童会・学級経営・生徒指導の充実）

- ・居場所づくり・絆づくりを育む学級経営の充実 アセスの実施と分析、計画的利用
- ・あこがれと思いやりの心を育む縦割り活動の実施 ピアサポート、SEL実施の意識化

③規範意識の醸成

- ・「よい子のくらし」を踏まえた指導と見取りの充実
- ・一人一人のよさや成長を認め合う風土の育成

④道徳教育の充実

- ・「考え、議論する道徳」の授業づくりと評価の工夫
- ・重点内容項目を大事にした教育活動における道徳教育の推進

(3)「体」：心身ともにたくましい子どもを育てるために

★生活リズムの改善

①PTAと連携した生活リズムづくりの充実

- ・「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣化
- ・メディアコントロール（テレビ・ゲーム）の指導の工夫（含小中連携）

②めあてをもって主体的に取り組む体力づくりの推進

- ・「できる・のびる」喜びを大事にした教科体育、体力づくりの充実
- ・外遊びの奨励

③校舎の環境整備と安全指導の充実

- ・居心地のよい環境づくり（整理整頓・後片付け）
- ・自分のいのちは、自分で守る意識の向上

(4)「特」：一人ひとりに対応した特別支援教育の充実

★教育的ニーズの的確な把握とチームでの対応

①マルチレベルアプローチの考え方を活かした積極的生徒指導

- ・児童理解に基づく一人ひとりの自己有用感の醸成と困り感に対する具体的指導
- ・計画的な「教育相談委員会」と「児童を語る会」による共通理解・共通指導

②ユニバーサルデザインの考えをいかした授業づくり

- ・「焦点化」、「視覚化」、「共有化」 オープンシステムならではのよさと課題への対応

③特別支援教育・教育相談に係るチームでの対応

- ・機動性あるチーム対応
- ・保護者とのていねいな相談 情報の共有 かまえればクレーム 寄り添えば相談